

平成 21 年度 第 3 回北海道体育学会役員会議事録案

- 日 時：平成 21 年 10 月 3 日（土） 14 時 00 分～16 時 00 分
- 場 所：KKR ホテル札幌
- 出席者：大櫃敬史、奥田知靖、神林勲、越山賢一、佐川正人、志手典之、関朋昭
竹田唯史、中川喜直、花輪啓一、森田勲、森田憲輝、柳等、山本理人（50 音順）
- 議事録署名人：関朋昭、森田勲

会長挨拶

議事に先立ち、佐川会長から開会の挨拶があった。

■ 議 事

1. 来年度会計システムの改訂について

志手理事長から「平成 22 年度以降の会計システムの改訂案」が示され、以下の審議の後、提案通りの方向で検討を進めることが承認された。

- ・ 臨時総会は開催が難しいので、持ち回りで文書による承認でも構わないのではないか。
- ・ 講演会などと組み合わせて人を集めることを検討すべきではないか。

2. 第 49 回学会大会の参加・発表状況について

大会担当事務局の越山先生より、発表演題数、抄録集の発送スケジュールについての原案が提示され、承認された。（次の「大会準備状況」の議事の中で演題数の修正があり、演題数が 17 演題から 18 演題に変更された。）

3. 第 49 回学会大会準備状況について

大会実行委員長の柳先生からプログラムを含む準備状況について原案が提示され、学生セッションを含むプログラムについて以下の審議の後、原案通り承認された。

- ・ 学会賞について、本人の承諾を得て神林先生が受賞することが承認された。ただし、記念講演は行うが、受賞手続きの遅れによる時間的な理由から抄録は抄録集に掲載せず、神林先生のプロフィールなどを掲載することが承認された。また、併せて研究委員会から手続きの遅延に関する説明文章を掲載することが承認された。
- ・ 佐々木先生から、奨励賞については若手の発表に対する審査並びに表彰という形をとれないかという提案があった。また、地域貢献などの評価をしてもよいのではないかという意見も出された。
- ・ 演題から竹田先生の発表が抜けており、総演題数を 17 演題がから 18 演題に修正するこ

とが確認された。

- ・ 若手コンテストの評価のポイントは、内容が分散しているので発表の仕方などに限定してはどうか。投票などの方法は参加学生の確認が必要ではないか。
- ・ 発表予定学生・院生に確認のための連絡をする。
- ・ 内容を評価すべきである。
- ・ 今回は実行委員会企画として行う。次年度以降については研究委員会を中心に検討する。
- ・ 研究委員会として、「若手の範囲」「審査員」などについて来年の5月をめどに検討して欲しい。
- ・ 行うのであれば継続的に行う必要がある。そのためには研究委員会による早期の検討が必要であり、できれば今回の大会にも反映させて欲しい。
- ・ 表彰者は学会誌に発表（投稿料を副賞）するというのはどうか。

座長については、審議の後、下記の通りとすることが承認された。

- ・ 口頭発表1：森田勲、口頭発表2：森田憲輝、ポスター発表：越山賢一、口頭発表3：山本理人、口頭発表4：志手典之

4. 第51回学会大会の開催地について

第51回学会大会について、志手理事長から小樽商科大学という提案があり、中川先生が大学に持ち帰り検討することとした。

5. 倫理委員会設置検討ワーキンググループより

中川先生よりアンケート調査の結果が報告され、倫理委員会の設置が望ましいという提案がなされた。以下のような質疑の後、継続して検討することが承認された。

- ・ 申請予定が5名ということは必要性が高くないのでは。
- ・ 時期尚早では。
- ・ 世界的な潮流なので、設置には基本的なコンセンサスがあると思うが、学会として啓蒙をする必要があるのでは。
- ・ すでに議論が終了したものをもう一度議論することに意味があるのか
- ・ 総会で結果を報告し、会員の意識改革を進める。
- ・ 検討ワーキングは継続すべき。
- ・ 北見大会（総会や受付などで）で今一度調査をしては。
- ・ 少数意見も重要。
- ・ 大会で再度調査を行っても回収数は少ないのでは。
- ・ 倫理委員会の責任は。
- ・ 実際の運用方法や経費は？ 1から2万円程度では。
- ・ 設置済み大学の事例を報告してはどうか。

- ・ 予稿集を発送するときに、今回の結果や資料を同封してはどうか。

6. 各種委員会（研究、編集、広報）より

- ・ 研究委員会より：なし
- ・ 編集委員会より：44 巻は 7 編の投稿があったが採択が 2 編であったことが報告された。（5 編が辞退）これに関連して、来年度以降は第一修正のため時期を検討する必要があること、「総説」を依頼投稿してはという意見が出された。
- ・ 広報委員会より：広報誌を検討していることが報告された。また、HP サーバについて「学協会情報発信サービス」という無料サーバへの移行を検討していることが報告された。これに関連して、各種競技団体や教育団体に対する後援依頼などを積極的に行いたいということが報告された。また、関連して HP の内容は自前でつくるのかという質問がなされ、その方向で考えていることが確認された。

7. その他

なし

■ 報告

1. 各種委員会より

なし

2. その他

なし

■ その他

次回、第 4 回役員会は、11 月 13 日（金）18：00 から北見工業大学総合研究棟 3F リフレッシュルームを予定